



PRESS RELEASE

2024年2月19日
東経連ビジネスセンター

新事業開発・アライアンス助成事業の新規採択について

東経連ビジネスセンター※（会長 宮本 保彦：（一社）東北経済連合会 副会長）は、新事業開発・アライアンス助成事業において、1件の採択を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当センターでは、2016年度に（一社）東北経済連合会が策定したビジョン2030「わきたつ東北」で掲げた「稼ぐ力を高める」の具現化に向けて支援を行うこととしており、本件は、募集要項で対象事業に掲げる「新規性や優位性の高い商品や技術開発力を有するものづくり事業」に該当するものとして採択したものです。

なお、同助成の採択件数は、今回の1件を加え、累計75件となります。

※（一社）東北経済連合会が2011年4月に設立した東北地域の産学連携や、企業のマーケティング等の事業化支援を行う支援センターです。

記

No.	支援先	支援テーマ	所在地
1	東洋機械株式会社	日本版ミーシェンの安定した製造方法の確立による事業化	宮城県仙台市

以上

■リリースに関するお問い合わせ先

東経連ビジネスセンター 大高、西山
〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10 セントレ東北 11階
（一般社団法人 東北経済連合会 事務局内）
Tel. 022-397-9098 Fax. 022-262-7055 <http://tokeiren-bc.jp/>



■東洋機械株式会社（宮城県仙台市、代表取締役：佐々木 拓 氏）

- ・支援テーマ：日本版ミーシェンの安定した製造方法の確立による事業化
- ・支援期間：2024年1月～2024年12月
- ・支援先概要：東洋機械 株式会社
(1947年設立、資本金1,152万円、従業員数95名)
- ・共同開発先：一般社団法人 宮城県機械金属工業会、株式会社 二上、東北大学 大学院工学研究科
- ・業務内容：鉄道用特殊車両の検修検査・修繕・改造・製造・販売・メンテナンス 他
- ・開発内容：ミーシェン（米線：米を材料に使った麺料理）は、中国で一般的な麺の一種として広く知られているものの、現地では職人の手作業・感覚で作り上げており、日本国内で品質を保ちながら一定量の量産をするのは難しいのが現状です。

本事業では、ミーシェンを一定量安定して生産できるようにする最適条件を求め、そのノウハウを活用した事業化を目指します。

ミーシェンの製造方法については、白米を発酵させた後に潰して作る「酸漿米線」と発酵させずに摩擦熱によって糊化して成形した「硬漿米線」の大きく2つに分かれます。

発酵させると、工程が複雑になり製造に時間を要するとともに発酵臭が人によっては気になることから、本事業では発酵させない「硬漿米線」を製造します。現在国内展開されている米線を主とした飲食店（10件にも満たない）では、発酵させた「酸漿米線」を使用していることから、発酵させないミーシェンの製造・事業化は、国内で初の試みとなります。

本事業の実現により、ミーシェンを一定量安定して量産することができ、日本国内のコメ需要の拡大が期待できます。



① (株)二上製 ミーシェン



② 茹で上げ後



参考：共同開発における役割分担



会員において大型製麺装置
及び小型製麺機を製造・
販売・輸送・据え付け・
メンテナンス
をワンストップで実施

会員はBtoB企業が多く、製
品としての品質保証や営業
力が弱い

↓

会員のうち数少ないBtoC企
業で対応可能か、対応出来
ない場合は強化出来ないか
を検討すると共に新たな
BtoC企業の参画も視野に入
れる。会としてオリジナル
ブランドを立ち上げBtoCを
ワンストップで行う。

大型製麺装置により、
ミーシェン製造・販売

- ①製造場所と作者・運転
資金の確保
- ②原材料の選定

- ↓
- ①事業化時まで、並行して情
報収集を行い補助制度等も調
査しながら準備を進める
 - ②通例では、高アミロース米
が適しているの、県内産
「さち未来」を使用する。但
し、米のうま味を最大限活用
できる原材料も試す。

取り纏めと改造設計

必要なセンシング項目の
洗い出しと調達、全体の
取りまとめ

↓

(株)二上所有のミー
シェン製麺装置を改造し、
品質の良いミーシェンを
製造出来るようにする。

大型製麺装置を活用し、
お菓子・土産物・
カラトリーの企画検討

ミーシェン試作、試食麺
以外への展開を企画する

↓

本事業期間中、定期的に
ワークショップを開催し、
勉強会、試作、試食を行
い最適解を導き出す

ミーシェンの理論的な
製造条件の抽出

センシングデータから解析
を行い製造条件を導き出す

↓

(株)二上製造時のデータ
材料米の形状：数mmの
荒い粉碎
米の含水量：32～35%
アルファー化する際の温
度：150℃前後
麺の形状：直径2mm(乾
燥時)



< 参 考 1 >

◇過去の支援案件の紹介

No.	助成先	所在地	支援テーマ	研究期間
1	(有)ハード工業	青森県八戸市	高速燃焼流を用いる金属粉末の製造技術と装置の開発	2011 年 7 月～ 2012 年 6 月
	東北大学金属材料研究所	宮城県仙台市		
2	(株)コンド電機	福島県浅川町	2人乗り電気自動車の開発	2011 年 7 月～ 2012 年 6 月
	東洋システム(株)	福島県いわき市		
3	秋田県産業技術センター	秋田県秋田市	WC-SiC 基超硬材料を用いた難削材加工用工具の開発	2011 年 10 月～ 2012 年 9 月
	(株)東洋ドリル	秋田県羽後町		
4	大堀相馬焼協同組合	福島県浪江町	大堀相馬焼における代替材料及び新規デザインの開発	2011 年 10 月～ 2012 年 9 月
	福島県ハイテクプラザ	福島県会津若松市		
5	(株)鈴木酒造店	福島県浪江町	山廃酒母からの有用微生物の分離選別と新商品開発	2011 年 10 月～ 2012 年 9 月
	福島県ハイテクプラザ	福島県会津若松市		
6	(株)宮城化成	宮城県栗原市	光透性及び不燃性及び安全性に優れた複合材の研究開発	2011 年 10 月～ 2012 年 9 月
	産業技術総合研究所東北センター	宮城県仙台市		
7	東北文化学園大学	宮城県仙台市	特殊濾材を利用した放射能除染機及び濾材カートリッジの開発	2011 年 10 月～ 2012 年 9 月
	(株)アイワ・コーポ	福島県郡山市		
	(株)リアルトリート	福島県石川町		
	暮らしの科学研究所(株)	福島県郡山市		
8	会津大学	福島県会津若松市	群れ引率制御による水田除草システムのための移動機構の開発	2012 年 1 月～ 2012 年 12 月
	玉川エンジニアリング(株)	福島県会津若松市		
	(株)メカテック	福島県喜多方市		
	(株)北日本金型工業	福島県会津若松市		
9	(株)弘前機械開発	青森県田舎館村	バーチャルスライド装置高速化に向けた微振動性新装置の開発	2012 年 3 月～ 2013 年 2 月
	八戸工業大学	青森県八戸市		
10	(株)カサイ	新潟県新潟市	局所的土壌除染技術システムの開発・実証	2012 年 4 月～ 2013 年 3 月
	長岡技術科学大学	新潟県長岡市		
11	(株)東和	福島県本宮市	着用快適性に優れた防刃用衣料素材の開発	2012 年 4 月～ 2013 年 3 月
	福島県ハイテクプラザ	福島県郡山市		
12	石巻自動車関連集積部会	宮城県石巻市	香り長持ちインテリジェント芳香器	2012 年 7 月～ 2013 年 6 月
	(株)モリス			
	石巻専修大学			
13	あおり藍産業協同組合	青森県青森市	青森独自の染料化技術を核とする「あおり藍」ブランド商品の開発、製造	2012 年 10 月～ 2013 年 9 月
	大和科学工業(株)	東京都江戸川区		
	青森県産業技術センター工業総合研究所	青森県青森市		
14	(株)パルメソ	新潟県長岡市	高効率発電用機器構造部材の微視損傷検出装置	2012 年 10 月～ 2013 年 9 月
	東北大学大学院工学研究科	宮城県仙台市		
15	(株)クラーク	青森県弘前市	低消費電力型顕微鏡用高輝度照明の開発	2012 年 10 月～ 2013 年 9 月
	(株)テクニカル			
16	(株)さんのう	宮城県仙台市	高性能な温調機能を持つ塗料の開発	2013 年 1 月～ 2013 年 12 月
	仙台高等専門学校	宮城県名取市		
	(株)TS 塗装技術研究所	宮城県利府町		
17	理研食品(株)	宮城県多賀城市	海草麺の開発と商品化	2013 年 4 月～ 2014 年 3 月
	宮城県産業技術総合センター	宮城県仙台市		
18	(株)コムコム	宮城県仙台市	食用油酸化抑制装置『カラット君』の酸化抑制機能を向上させる新たな電極の開発・実証	2013 年 7 月～ 2014 年 6 月
	東北大学未来科学技術共同研究センター	宮城県仙台市		
19	アルバック東北(株)	青森県八戸市	アーク放電による新規ダイヤモンドコーティング装置の開発	2013 年 7 月～ 2014 年 6 月
	八戸工業高等専門学校			



20	(株)田村薬草農場グループ	福島県相馬郡新地町	甘草による家畜の免疫賦活作用 による疾病の予防	2013 年 7 月～ 2014 年 6 月
	NOSAI 宮城	宮城県黒川郡大衡村		
	北里大学獣医学部	青森県十和田市		
	日本全薬工業(株)	東京都千代田区		
21	ヤマカノ醸造(株)	宮城県登米市	秋田白神こだま酵母を利用した新 しいドレッシングの開発	2013 年 7 月～ 2014 年 6 月
	秋田県総合食品研究センター	秋田県秋田市		
22	(株)ディメール	青森県八戸市	冷凍棒寿司の再冷凍時の白蟻化 防止法に関する研究	2013 年 7 月～ 2014 年 6 月
	こむぎ工房			
	東北大学大学院農学研究科	宮城県仙台市		
23	(有)オйкаワデニム	宮城県気仙沼市	メカジキマグロを原料とした機能 性動物性繊維の開発	2013 年 7 月～ 2014 年 6 月
	宮城県産業技術総合センター	宮城県仙台市		
24	神田産業(株)	福島県須賀川市	ハニカム構造ダンボールによる防 音室の開発	2013 年 10 月～ 2014 年 9 月
	(株)VIBE	東京都品川区		
	産業技術総合研究所	茨城県つくば市		
25	金升酒造(株)	新潟県新発田市	六条大麦生産の再生と地域ブラ ンド焼酎の開発	2014 年 1 月～ 2014 年 12 月
	新潟薬科大学応用生命科学部	新潟県新潟市		
26	(株)日本アカモクサイエンス	福島県郡山市	「泳ぐ宝石」錦鯉のためのサプリメ ント開発	2014 年 1 月～ 2014 年 12 月
	小池獣医院	新潟県小千谷市		
	池田商店	福島県会津若松市		
27	三和油脂(株)	山形県天童市	米糠油の電気浸透圧搾製法の開 発	2014 年 1 月～ 2014 年 12 月
	東北大学大学院農学研究科	宮城県仙台市		
28	大丸カイエイ(株)	宮城県石巻市	汽水飼育ギンザケ「桜銀」の品質 的優位性の立証	2014 年 4 月～ 2015 年 3 月
	宮城大学食産業学部	宮城県仙台市		
29	(株)エムエスデー	山形県天童市	加熱蒸気熱分解装置を活用した 使用済み菌床の再生・利用検証と 普及	2014 年 4 月～ 2015 年 3 月
	齋藤きのこ園	山形県尾花沢市		
	農事組合法人水鳥	宮城県栗原市		
30	(株)会津技研	福島県西会津町	六価クロムフリー樹脂めっき	2014 年 6 月～ 2015 年 6 月
	日立マクセル(株)	宮城県亘理町		
31	NPO法人未来産業創造おおさき	宮城県大崎市	次世代型小水力発電ユニットの実 用化及び製品化	2014 年 7 月～ 2015 年 6 月
	(株)プロスパイン	宮城県大崎市		
	光電子(株)	宮城県大崎市		
32	(株)Heptech	宮城県塩竈市	ストッキング・タイツ等の着圧計測 センサシステムの開発	2014 年 7 月～ 2015 年 6 月
	東北大学	宮城県仙台市		
33	(株)toor	福島県三島町	車両搭載加速度センサーデータ 可視化によるインフラ劣化診断技 術の開発	2014 年 10 月～ 2015 年 9 月
	東北大学	宮城県仙台市		
34	マルイ鍍金工業(株)	青森県八戸市	ILC 加速空洞用新規電解研磨液 の開発と条件最適化(高安全性、 低コスト化)	2015 年 4 月～ 2016 年 3 月
	岩手大学	岩手県盛岡市		
35	(株)倉元マシナリー	宮城県名取市	CFRP 補修用自動スカーフサンデ ィング装置の開発	2015 年 3 月～ 2016 年 3 月
	宮城県産業技術総合センター	宮城県仙台市		
36	(有)ハニー松本	福島県会津若松市	高抗菌・高抗酸化・脱アレルギー 蕎麦蜂蜜の調製	2015 年 4 月～ 2016 年 3 月
	東北大学	宮城県仙台市		
37	(株)ユニバーサルトライク	宮城県仙台市	電動アシスト走行と EV 走行機能 を併せ持つ“三輪サイクルモビリ ティー”の開発	2015 年 4 月～ 2016 年 3 月
	東北大学未来科学技術共同 研究センター	宮城県仙台市		
38	(株)TESS	宮城県仙台市	足こぎ車いす駆動時の生体情報 計測装置「ペダル組込式重心動 揺計による足圧測定装置」の開発	2015 年 4 月～ 2016 年 3 月
	(有)モミックスジャパン	宮城県仙台市		



39	白神手づくり工房(有)	秋田県能代市	乳酸菌「白神ささら」を使用した商品の機能性の研究	2015 年 4 月～ 2016 年 3 月
	秋田大学教育文化学部	秋田県秋田市		
40	(株)大武・ルート工業	岩手県一関市	ネジ径 0.5 mm未満対応のネジ供給機の摩擦特性の解明	2015 年 4 月～ 2016 年 3 月
	東北大学多元物質科学研究所	宮城県仙台市		
41	(株)地球の恵	宮城県仙台市	100%天然由来原料で作る化粧品石けん	2015 年 6 月～ 2016 年 3 月
	仙台高等専門学校	宮城県名取市		
42	五光食品(株)	宮城県塩釜市	光照射乾燥法を適用した美味しい松島湾の牡蠣乾燥品の開発	2015 年 6 月～ 2016 年 3 月
	八戸工業大学	青森県八戸市		
43	丸友しまか(有)	岩手県宮古市	殻付牡蠣実入り計測技術の開発	2017 年 1 月～ 2017 年 12 月
	鶴岡工業高等専門学校	山形県鶴岡市		
44	東洋刃物(株)	宮城県富谷市	堅巻きトイレットロールもきれいに裁断する刃物の開発	2017 年 1 月～ 2017 年 12 月
	仙台高等専門学校	宮城県名取市		
45	(株)Piezo Studio	宮城県仙台市	粘性溶液中バイオセンシングに適したセンサ素子の開発	2017 年 1 月～ 2017 年 12 月
	東北大学金属材料研究所	宮城県仙台市		
46	(株)県南衛生工業	宮城県村田町	ハザカコンポストを用いた硫化水素除去技術の確立	2017 年 1 月～ 2017 年 12 月
	東北大学大学院農学研究科	宮城県仙台市		
47	(株)コスメティック・アイダ	宮城県亘理町	新規米ぬか発酵エキスをを使用した化粧品の開発	2017 年 1 月～ 2017 年 12 月
	三和油脂(株)	山形県天童市		
48	アルテクロス(株)	福島県福島市	太陽光発電モジュール等用新規防草シートの開発	2017 年 1 月～ 2017 年 12 月
	福島県ハイテクプラザ	福島県福島市		
49	(株)浄法寺漆産業	岩手県盛岡市	自動車内装部品の漆塗装に関する密着性の向上と製品化	2017 年 4 月～ 2018 年 3 月
	岩手県工業技術センター	岩手県盛岡市		
50	(株)サンアイ精機	岩手県奥州市	切削用永久磁石式マグネットチャックの開発	2017 年 4 月～ 2018 年 3 月
	岩手大学	岩手県盛岡市		
51	(株)C&A	宮城県仙台市	非イリジウム系難加工性合金の線材化技術の開発	2017 年 4 月～ 2018 年 3 月
	東北大学金属材料研究所	宮城県仙台市		
52	(株)ソルテック	山形県米沢市	プレス曲げ加工カシメによる高強度で溶接不要な箱型形状コーナ部接合加工技術の開発	2017 年 4 月～ 2018 年 3 月
	山形県工業技術センター	山形県米沢市		
53	(株)大豊	青森県青森市	ナマコ加工廃棄物を活用したヘルスケア商品の開発	2017 年 7 月～ 2018 年 6 月
	弘前大学	青森県弘前市		
54	(株)コスモスウェブ	宮城県仙台市	医療機器呼吸機能測定装置 量産設備の開発設計	2017 年 7 月～ 2018 年 6 月
	聖マリアンナ医科大学	神奈川県川崎市		
55	(株)カトーマロニエ	宮城県利府町	ホヤ殻・牛たん皮を用いた発泡ソフト食品の開発	2017 年 10 月～ 2018 年 9 月
	五光食品(株)	宮城県塩釜市		
	東北福祉大学	宮城県仙台市		



56	岩手製鉄(株)	岩手県北上市	ILCクライオモジュール架台用精密位置決め用アクティブムーバーの開発	2018 年 1 月～ 2018 年 12 月
	一関工業高等専門学校	岩手県一関市		
	(株)東邦テクノス	岩手県一関市		
	NECプラットフォームズ(株)一関事業所	岩手県一関市		
57	(株)東光舎	岩手県岩手町	医療用ディスプレイの開発	2018 年 4 月～ 2019 年 3 月
	産業技術総合研究所	茨城県つくば市		
58	(株)エンサウンド	岩手県盛岡市	音を触覚振動に変換した振動付きクッション型スピーカーの開発	2018 年 10 月～ 2019 年 9 月
	東北大学未来科学技術共同研究センター	宮城県仙台市		
59	(株)イーアールアイ	岩手県盛岡市	Bluetooth5 の新機能によるスマートタグの高精度化	2019 年 4 月～ 2020 年 3 月
	公立大学法人岩手県立大学	岩手県滝沢市		
60	(株)小野寺鐵工所	宮城県気仙沼市	まぐろ延縄漁業における自動投縄機用スナップ圧縮機の開発	2019 年 4 月～ 2020 年 3 月
	トヨタ自動車東日本株式会社	宮城県黒川郡大衡村		
	気仙沼遠洋漁業協同組合	宮城県気仙沼市		
	気仙沼市	宮城県気仙沼市		
	宮城県北部鯉鮪漁業組合	宮城県気仙沼市		
	日本かつおまぐろ漁業協同組合	東京都江東区		
61	アンデックス(株)	宮城県仙台市	ニュータウンにおける自動運転導入も考慮した今後の移動手段の確保について	2019 年 4 月～ 2020 年 3 月
	東北大学未来科学技術共同研究センター	宮城県仙台市		
	東北次世代移動体システム技術実証コンソーシアム	宮城県仙台市		
62	(株)鐘崎	宮城県仙台市	水産練り製品用すり身の物性制御技術の確立	2019 年 4 月～ 2020 年 3 月
	東北大学大学院農学研究科	宮城県仙台市		
63	(有)アイエス・エンジニアリング	岩手県盛岡市	潜水士の代わりに水中作業を実施可能な水中ロボットの開発	2019 年 10 月～ 2020 年 9 月
	岩手大学理工学部	岩手県盛岡市		
64	岩手阿部製粉株式会社	岩手県花巻市	冷凍団子製品の原料米粉品質管理と新規冷凍対応製品化	2019 年 10 月～ 2020 年 9 月
	地方独立行政法人 岩手県工業技術センター	岩手県盛岡市		
65	(株)きものブレイン	新潟県十日町市	みどり繭の特徴の研究と新たな活用の研究について	2019 年 10 月～ 2020 年 9 月
	東京農業大学農学部	神奈川県厚木市		
	明星大学理工学部	東京都日野市		
	公益財団法人 かずさDNA 研究所	千葉県木更津市		
66	秋田化学工業(株)	秋田県にかほ市	メッキ法によるニオブスズ超伝導体薄膜生成技術の開発	2020 年 7 月～ 2021 年 6 月
	高エネルギー加速器研究機構	茨城県つくば市		
	秋田県産業技術センター	秋田県秋田市		



67	(株)カネキ吉田商店	宮城県本吉郡南三陸町	青色光照射によるワカメ種苗の品質向上と優良種苗育成の可能性検討	2020 年 10 月～ 2021 年 9 月
	東北大学大学院農学研究科	宮城県仙台市		
68	(株)PSS	宮城県石巻市	水熱前処理による米油の超臨界抽出法	2021 年 1 月～ 2021 年 12 月
	東北大学大学院工学研究科	宮城県仙台市		
	エイクラフト	宮城県名取市		
	三和油脂株式会社	山形県天童市		
69	佐藤繊維(株)	山形県寒河江市	肌に優しく精度の高い生体情報を計測できるスマートウェアの開発	2021 年 4 月～ 2022 年 3 月
	東北大学大学院工学研究科	宮城県仙台市		
70	(株)浅沼醤油店	岩手県盛岡市	麹菌による発酵米糠を利用した食品開発	2021 年 4 月～ 2022 年 3 月
	山形大学農学部	山形県鶴岡市		
	(有)パレット	宮城県栗原市		
	(株)半澤鶏卵	山形県天童市		
	三和油脂(株)	山形県天童市		
71	Synm World(株)	宮城県仙台市	タイヤ交換ロボット開発に向けたソフトウェアの開発	2021 年 10 月～ 2022 年 9 月
	東北大学未来科学技術共同研究センター	宮城県仙台市		
	(株)レイティストシステム	宮城県仙台市		
72	(株)シラカワ二本松工場	福島県二本松市	スーパー繊維を活用した熱中症対策用アンダーウェアの開発	2022 年 1 月～ 2022 年 12 月
	福島県ハイテクプラザ福島技術支援センター	福島県福島市		
73	東杜シーテック(株)	宮城県仙台市	AI・IoT 技術を活用した定置網等の水揚げ全数魚種選別技術の実用化	2022 年 7 月～ 2023 年 6 月
	(株)レイティストシステム	宮城県仙台市		
	(株)シー・テック	宮城県気仙沼市		
	東北大学大学院工学研究科 IIS 研究センター	宮城県仙台市		
74	賢治の土(株)	岩手県盛岡市	新規生地特性を有する「モチ小麦:もち姫」を用いた新食感「もちもち姫うどん」及び「もちもち姫餃子」などの開発	2023 年 1 月～ 2023 年 12 月
	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構東北農業研究センター	岩手県盛岡市		
	(株)中野製麺	岩手県盛岡市		



＜参 考 2＞

新事業開発・アライアンス助成事業の概要

1. 目的

本事業は、新技術の開発に向けて、東北の企業が産学連携または産産連携により取り組む共同開発に対して助成を行い、東北地域の企業の競争力を強化することを目的としています。

2. 応募資格

(1) 企業の要件

以下の全ての要件を満たすこと

- ・ 代表開発者は、東北 6 県及び新潟県に拠点を置き、自ら技術開発と事業化を行う会社であること。ここでいう会社とは、会社法で定める会社を指す。
- ・ 1 社単独での研究ではなく、共同研究先が 1 団体以上あること。ここでいう共同研究先とは、企業、大学等の研究機関、公設試験研究機関などを指す。
- ・ 新市場・新流通チャネル・海外市場への参入を目指し、雇用創出、工場増設、投資誘発効果、東北地域の関連企業への発注増加、株式公開に繋がる可能性が見込まれる事業を実施している企業が対象となります。

(2) 対象となる具体的事業

「雇用創出や新たに投資を誘発するなど地域経済に影響をもたらす成長事業」、「新規性など成長が見込める技術力を有する事業」、「異業種や大学などが連携して新しい価値を創出する事業」などのように、東北の「稼ぐ力を高める」ことに資する事業が対象となります。

具体的には次の項目となります。

- ① 農林水産業や観光産業、伝統産業等が東北域内で連携し、地域のブランドとして魅力を発信する事業
- ② 新規性や優位性の高い商品や技術開発力を有するものづくり事業
- ③ 東北の産業が域内外異業種等と連携し、新たな価値を創出する事業
- ④ 大学等の研究シーズを活かし、新たな価値を創出する事業
- ⑤ I L C、加速器関連プロジェクトに関する要素技術の開発に貢献する事業
- ⑥ 自動車、航空宇宙産業等のものづくり技術の進化に貢献する事業
- ⑦ デジタル化、その先のDXの推進により、新たな価値を創出する事業

3. 助成金額

原則として100 万円とする。

4. 研究成果の帰属

本助成事業の実施により発生した知的財産権は申請者に帰属することができる。

5. 募集および審査

通年で募集します。審査および助成の決定は、原則として四半期毎に、年 4 回行います。

■申し込み先 〒980-0021 仙台市青葉区中央 2-9-10（セントレ東北 11 階）

東経連ビジネスセンター TEL 022-397-9098/FAX 022-262-7055

以上